

津久見市議会だより

第 79 号

令和4年12月 定例会
令和5年2月1日 発行

編集発行
大分県津久見市議会 ☎0972-82-9518

題字は津久見高校書道部です

- ◎ 11月臨時会・12月定例会 …… P 2
- ◎ 市政を問う（一般質問） …… P 5
- ◎ 議会体験学習会 …… P 9
- ◎ 行政視察報告・事業評価 …… P10
- ◎ つくみの宝 …… P12

しらうめ幼稚園

議員報酬引き上げへ

●津久見市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

説 令和4年11月10日に、津久見市特別職報酬等審議会が開催され、審議会からの答申を受けた内容に沿って条例の一部を改正するものです。

改定内容は右表のとおりで、改定時期は次の市議会議員選挙後の令和5年5月1日施行です。

結 全会一致で可決しました。

議員報酬月額の改定内容

	現 行	増額幅	改定後
議 長	383,000円	19,000円	402,000円
副議長	333,000円	16,000円	349,000円
議 員	310,000円	15,000円	325,000円

11月臨時会

会期：11/21
(1日間)

●専決処分の承認を求めることについて（令和4年度一般会計予算の補正）

説 2億4,179万6千円を追加し、予算の総額を117億9,479万5千円とするものです。

内容は、台風第14号による災害復旧事業のうちから7事業1,295万5千円、国の電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業1億5,391万3千円、国の経済対策による地方創生臨時交付金を活用した、子育て支援3事業1,590万8千円、事業者支援4事業6,201万3千円などです。

結 全会一致で承認しました。

●工事請負契約の締結について（津久見市新設中学校開校に伴う津久見市立第一中学校校舎長寿命化改修等工事）

説 建築主体工事は、末宗組・ヤマト富永工務店特定建設工事共同企業体と、電気設備工事は、豊南電工株式会社と契約するものです。

結 全会一致で可決しました。

<第一中学校校舎長寿命化改修等工事>

工事の種別	契約の相手方	契 約 額
建築主体工事	末宗組(宇佐市) ヤマト富永工務店 (佐伯市)	8億7,450万円
電気設備工事	豊南電工(津久見市)	1億3,946万9,792円
機械設備工事	鬼塚産業(大分市)	1億2,241万9,616円
合 計		11億3,638万9,408円

12月定例会

会期：12/5～12/22
(18日間)

総務常任委員会

●津久見市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

説 職員の定年引上げを踏まえ、55歳以上の職員が加齢による諸事情、ボランティア等を理由に、1週間当たりの勤務時間の2分の1を超えない範囲内で休業ができる制度を新設するものです。

結 全会一致で可決しました。

●津久見市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

説 津久見市特別職報酬等審議会から答申を受け、期末手当の支給率を0.05月引き上げ、年2.75月とするものです。

結 全会一致で可決しました。

●津久見市職員の給与に関する条例等の一部改正について

説 職員の給料表につき、大分県人事委員会勧告に準じ、人事院勧告の平均改定率0.3%に、大分県での格差を埋めるための0.16%上乘せした改正です。また、職員の勤勉手当を0.1月引き上げ年2.0月に、再任用職員の勤勉手当を0.05月引き上げ年0.95月にする改正です。特別職の期末手当の支給率を0.05月引き上げ、年2.75月とするものです。

結 全会一致で可決しました。

●記号式投票に関する条例の一部改正について

説 津久見市長選挙における記号式投票の実施に関し、公職選挙法の規定に基づいて、期日前投票を記号式投票の規定から除くものです。

結 全会一致で可決しました。

●津久見市職員の定年等に関する条例等の一部改正等について

説 地方公務員法等の一部改正に伴い、職員の定年が段階的に65歳に引き上げられることに伴い、管理職の降任、61歳年度から職員の給与、退職手当の取り扱い、定年前再任用短時間勤務職員の任用等に関して、必要な事項を定めるとともに、関係条例を整備する改正を行うものです。

結 全会一致で可決しました。

●津久見市飲用水供給施設の設置及び管理に関する条例等の一部改正について

説 八戸地区の住民が地区外へ移住したため、八戸地区飲用水供給施設、八戸地区の防災行政無線施設の規定を削除するものです。

結 全会一致で可決しました。



八戸地区飲用水供給施設

社会文教建設常任委員会**●津久見市下水道事業の設置等に関する条例の制定について**

説 特別会計の下水道事業を、令和5年4月1日から地方公営企業法を適用し、公営

企業会計に移行するため、条例を制定するものです。

結 全会一致で可決しました。

●津久見市国民健康保険税条例の一部改正について

説 少子化対策と子育て支援の観点から、令和4年度から市独自施策として実施している未就学児に係る均等割の減免について、「明確には法令違反とはいえないものの、適切ではない」との国の見解が示されたもので、市独自の均等割減免を令和4年度限りとして、見直しを行う改正です。

結 委員会では、全員一致で可決でしたが、本会議で反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●津久見市臨海観光交流施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

説 昨今の経費高騰などにより、「つくみイルカ島シーサイド」の利用料金の範囲の上限額を引き上げるための改正です。

結 全会一致で可決しました。

●市道路線の廃止及び認定について

説 津久見川・彦の内川改修工事により千怒越橋が約50メートル下流に架け替えられました。これに伴い、市道千怒越線と市道千怒越2号線を一度廃止し、新たに市道宮畑千怒越下線、市道寺畑区画線6号、市道千怒越西区画線6号をそれぞれ認定するものです。

結 全会一致で可決しました。



千怒越橋上空写真

予 算 常 任 委 員 会

- ## ●令和 4 年度一般会計予算の補正について

【説】 6億3,674万9千円を追加し、予算の総額を124億3,154万4千円とするものです。

＜歳出の主なもの＞

- ・台風第 14 号の影響による林道、漁港、道路、河川等の災害復旧事業
… 9,517 万 4 千円の追加
- ・中田田尾地区の農業用施設復旧工事
…1,527 万円
- ・プレミアム付きクーポン券事業
…3,500 万円
- ・津久見港（堅浦地区、青江地区）改修事業
県営工事負担金
…2,818 万 8 千円の追加
- ・国県等補助金返還金 ……6,775 万 5 千円
- ・財政調整基金への積立 …1 億 7,000 万円
- ・退職手当の追加 ……2 億 45 万 9 千円
- ・4 月の人事異動に伴う人件費の調整

＜歳入の主なもの＞

- ・前年度の繰越金 … 3 億 3,805 万 3 千円
- ・市税（個人市民税、固定資産税）の増額 … 1 億 116 万円
- ・市債の追加 … 9,300 万円
- ・国庫支出金の追加 … 4,975 万円
- ・県支出金の追加 … 6,713 万 3 千円

結 全会一致で可決しました。

- 令和4年度国民健康保険事業特別会計予算の補正について（2,597万円の追加）

- 令和 4 年度簡易水道布設事業特別会計予算の補正について（146 万円の追加）
- 令和 4 年度公共下水道事業特別会計予算の補正について（809 万 1 千円の追加）
- 令和 4 年度津久見市後期高齢者医療特別会計予算の補正について（136 万 1 千円の減額）
- 令和 4 年度介護保険事業特別会計予算の補正について（1 億 1,319 万 3 千円の追加）
- 令和 4 年度保戸島航路事業特別会計予算の補正について（150 万円の減額）
- 令和 4 年度津久見市水道事業会計予算の補正について

【説】 以上の各特別会計、事業会計の予算の補正の主な内容は、令和3年度の決算確定に伴う繰越金の計上や、4月の人事異動に伴う人件費の調整です。

結 いずれも全会一致で可決しました。

庁舎建設等特別委員会

- 津久見市役所に関する条例の一部改正につ
いて

【説】 令和5年度中に市役所新庁舎建設工事の着手を見込んでいることから、市役所の位置を現在の「津久見市宮本町 20 番 15 号」から「津久見市中央町 760 番地 54」に変更するものです。変更は、新庁舎の供用開始の時期になる予定です。

結 反対討論があり、出席議員の3分の2以上の同意を要する議案であるため、記名投票による採決の結果、賛成 13 票、反対 1 票により、可決しました。

議案の賛否表

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

○：贊成 ●：反對 棄：棄權 欠：欠席

[illegible]

市政を問う 一般質問

12月13日(火)・14日(水)

6 議員が登壇 傍聴者延べ 24 名



顔写真横の
二次元コードから
各議員の一般質問
の動画をご覧いた
だけます。

津久見市議会録画映像インターネット配信▷ <http://www.kensakusystem.jp/tsukumi-vod/index.html>

なぜ多い メンタルヘルスと早期退職者

たにもと よしのり
谷 本 義 則



問 川野市長は、2 期目の最初の議会で、今後の市政運営について表明しましたがその取り組み状況をお聞きます

答 「企業誘致」コロナやウクライナ侵攻で物価高等で市民や地元企業を守ることを最優先に行いました。企業誘致は、県と連携し市内物件を紹介しています。数件の問い合わせがありました成約に至っていません。

「実行するひとを創る」県の人材育成センターの研修、実務研修や人事交流を行っています。また外部人材の登用もしました。日本交通公社と県の OB を登用し民間や県の考え方など職員には得るものはあったと感じています。

「新たな財源確保」国県支出金、地方債などの財源があり市の負担が極力少ない有利な財源を活用することが重要です。市の独自の自主財源の「ふるさと納税」、企業版「ふるさと納税」については取り組みを強化していきます。

問 「職員のメンタルヘルス対策」について国の調査結果の津久見市の見解、対策は

答 国の調査では、地方公務員のメンタルヘルスによる休職者が 15 年前の 2.1 倍となっており津久見市も同様の傾向であり対策が必要です。相談日を設け専門医の受診指導を行っています。ハラスメント防止も重要なため対策を行っています。

問 「職員の早期退職について」人数と理由は

答 平成 30 年度から 7 人、5 人、4 人、6 人、今年度は 9 人となっています。理由は健康面の不安、体がついていかないなどです。

最後に形式的な理由でなく実情としての「辞める理由」を把握して、コミュニケーションや風通しを良くし、市の対策が遅れている「働き方改革」を推進すれば、メンタルヘルス不調者や早期退職は少なくなるのではないかと要望して質問を終わりました。

気候変動対策を急げ

ちねん とよひで
知 念 豊 秀



問 国連事務総長は、「気候変動地獄」へ加速している。と危機感を表現しました。コップ27の評価は

答 コップ27で決定されたことは国の問題として、その内容を注視していきます。

問 ゼロカーボンシティ宣言は、2050年までにCO₂の排出を、実質ゼロにすることをめざしています。大分県内でも、すでに6市が宣言しており、津久見市も宣言しては、どうですか

答 国や県の動向を注視しています。

問 地域新電力は、「電気エネルギーの地産地消」をめざす一つの方法です。すでに多くの地域で活用されています。電気代を地域経済に循環させるメリットを生かして新しい雇用を生み出し、若者の地域定着に貢献できます。調査・研究し計画的に脱炭素課題を推進してはどうで

すか

答 津久見市において「地域新電力」の設立は難しい状況です。

子育て支援について

問 津久見市の給食費は、小学校で月4,200円から4,400円、中学校で月4,700円と高く保護者の負担はとて大きくなっています。全国各地で小中学校の学校給食費の完全無償化が進んでいます。津久見市も無償化できませんか

答 受益者負担の原則から、保護者に負担してもらっていますが、今後の子育て支援の在り方には、検討を重ねていきたいと考えています。

問 国保税均等割を高校生まで廃止し医療費を高校卒業まで無料化できないですか

答 引き続き国へ要望します。

一中改築工事中の教育環境はどう整備されるのか

まるき かずや
丸 木 一 哉



問 授業日における工事日数と1日の工事時間はどうなっていますか

答 平日の午前8時から午後5時30分に工事を行い、令和6年2月中の完成に向けて工事を進めていきます。テスト期間中は、工事を一時中断したり、大きな音が出る工事の場合には、放課後や休日を利用します。

問 騒音レベルはどれくらいを想定していて、どのような騒音対策を考えていますか

答 騒音抑制装置の設置をすること、仮設間仕切りに加えて吸音効果のあるガラスクロスボードで騒音を低減するなどを提案しています。特定建設作業では、法基準値より10デシベル低い75デシベルに設定して管理を行います。

問 学校保健安全法で定めている学校環境衛生基準の55デシベル（開窓時）50デシベ

ル（閉窓時）にそった基準としないのはなぜですか

答 大きな音を出し続けて工事を行う計画はしていません。ただ、これにつきましても、工事期間中、可能な限り、低い音で子どもたちの環境の保障をさせて頂くという考えです。

問 優先すべきは学校環境衛生基準ではないかと思いますが、津久見市の基準値の60デシベル以下におさえていくということでの

答 60デシベル以下で工事を進めていけるように業者と話し合いながらと考えています。

問 仮設校舎の建設は考えていますか

答 これまでも説明してきたローリング方式による工事の工程で進めていきますので、仮設校舎の建設は考えていません。

大型の国の補助事業、真にこの街に必要ですか？ 今、立ち止まって再考を！

きくち しょういち
菊池 正一



問 現在本市では、国の補助を見込んだ大型事業が計画されています。補助があるとはいえ、市の財政規模からすると、大きな負担です。あった方がよいものと、必要なものは別です。新たな施設を作る前に、既存の施設（現第二中学校や現庁舎）に要する費用を明示したうえで、一度立ち止まって事業の優先順位を考えるべきでは

答 今やっている国の補助事業は、ずっとある訳ではありません。今立ち止まれば、将来あった方が良かったと思う事業に、そうした補助が適用できるかどうかを考えなければなりません。（「歴史をつくってきたのは、勇気をもって前に進んだ者だけ」「リスクをとらない事が、最大のリスク」という言葉を引用したうえで）様々な課題がありますが、動かないのもリスク。動くのもリスク。だからいろんな議論を積み重ねて、今ここまで積み上

げてきました。国も応援してくれています。やっていくべきだと思っています。

問 街なか観光拠点に要する費用及び市の負担額は

答 概算事業費は、建設費で5億6,000万円、その他の事業費で2億5,000万円。市の負担額は現段階では答えられませんが、道の駅を視野に入れた場合、国の補助金・交付金の活用。さらに過疎対策事業債等を活用し、市の一般財源の支出を、できるだけ抑制して整備していきたいと考えています。

この他「現庁舎の方向性」について質しましたが、新庁舎及び周辺の整備事業に最優先で取り組むとして、現庁舎の方向性及びそれに要する事業費について具体的な答弁はありませんでした。

平成29年台風第18号災害から5年

くろだ ひろゆき
黒田 浩之



問 復旧、復興に向けた取り組みは

答 「津久見市復旧・復興計画」により、創造的な復興となるよう各事業や工事に取り組んできました。

復旧工事では、津久見川・彦の内川河川激甚災害対策特別緊急事業のほか、河川、橋梁、道路、砂防、農地・農業用施設等の災害復旧工事を行いました。

復興事業の一環として、大分県、津久見市、福岡大学によるプロジェクトチームで、津久見川が復興の象徴の一つとなるよう、自然石積み護岸整備、新港橋や下岩屋橋では高欄や桁隠しの施工など、景観への配慮やグレードアップを施しています。周辺設備では、大友町展望広場や河口付近のポケットパーク整備、市道岩屋線の拡幅など津久見川周辺を市民が遊歩したくなる魅力を持った環境へと整備を進めています。

ソフト面の対策では、防災訓練、防災教育を予定していましたが、令和2年から積極的な実施が困難な状況です。防災対策として、地域防災計画の見直し、各種ハザードマップの作成や見直し、防災士の養成・育成や防災備品等の補助など自主防災組織への活動支援、災害時応援協定等の締結、Wi-Fiや光ケーブルの導入、SNSの活用による情報伝達システム及び発信方法の強化等に取り組みました。

問 教訓を後世に引き継ぐ取り組みは

答 11月に「平成29年台風第18号の被災から5年～復旧復興の歩みと未来～」パネル展の開催、市職員、自主防災会・防災士・一般市民を対象とした研修会を実施しました。今後も地域防災力の向上を図り、希望や生きがいを感じる復興、「活力ある津久見」の創造につなげていきます。

津久見駅南側(宮本町側)の整備は

いどがわ ゆきひろ
井戸川 幸弘



問 今の津久見市都市計画マスタープランなどでは、津久見駅を中心として半径 1 キロ圏内を整備されているとのことですが、津久見駅の南側については、今の所は特にこれといった計画が出ておりません。今後の津久見駅南側の整備についていかがお考えですか

答 JR 津久見駅南側のエリアは、生活利便性が高いことなどから、このエリアは居住を誘導するエリアと位置づけ、通学時の安全対策なども含めた市民生活の安全安心を推進していく必要があります。そしていかに津久見駅北側と南側をつなぐかを検討し、高齢者や障がい者の方々などの移動利便性を確保できるように整備していくことは、大変重要な施策と思われます。今後とも津久見駅のバリアフリー化の検討の中で、津久見駅北側と南側の整備も必要と考えていますが、そのためには国等の補助金や交付金など事業予算の確保が

大きな課題であると考えています。

プレミアム商品券事業について

問 津久見市内でもプレミアム商品券事業がこれまで、6 回行われ、回を重ねるごとに市民への浸透が図られ、最近では物価高によって食料品も値上がりしていることなどから、この事業は市民からも好評を得ています。今後のこの事業の実施についていかがお考えですか

答 今の 12 月定例会に令和 4 年度の一般会計予算の補正としてプレミアム付クーポン券事業として 1 万冊を想定した 3,500 万円の関連予算を上程しており、令和 5 年 3 月に販売を開始し、おおむね 3 か月の使用期間を定める予定です。それ以降の事業実施については、来年度以降の経済情勢、国・県等の動向を注視した上で検討したいと考えています。

12月22日(木) 研修会

部 員 一 丸 !

議員研修会 「津久見高校硬式野球部の現状について」

津久見高校硬式野球部監督 藤丸 崇 氏

〈講演内容〉

練習では、基本練習の大切さを軸に、1日 2,000 スイングを課し、スイングするだけでなく、「なぜするのか」など、考え方を育てることを目標としています。また、生活面では、社会に出るための準備（あいさつの励行、身の回りの整理・整頓、寮の役割分担制）をすることで、相手の気持ちがわかる人間形成に努めています。部員数は、72 名（3年生 17 名、2年生 28 名、1年生 27 名）です。

卒業後の進路は、藤丸監督就任後から、大学、専門学校の進学（2020 年 11 名、2021 年 15 名、2022 年 7 名予定）も多く、就職も市内や県内に全部員進路が決定しています。寮である「闘球寮」には、現在 28 名が入寮しており、運営は野球部後援会が運営を担っていますが、来年度の入寮者を 10 名～12 名予定しており、手狭になることが想定され改装をしなければなりません。



野球部練習の様子

〈議員感想〉

野球を通して一人の人間として成長を見守り育成しながら、結果として好成績に結びつけることが、津久見高校や津久見市の振興や発展につながると確信しており、私たちも協力していきたいと思います。

議会体験学習会

「上手に言えていたよ！」

市内の5つの小学校6年生が、11月17日・18日に市議会の体験学習を行いました。議会クイズに挑戦した後、本物の議員のリハーサルを見て、「議長役」「市長役」「課長役」「議員役」「局長役」になり、本会議を体験しました。「ピリピリしていて緊張した」という多くの子どもたちの感想。議員から、「上手に言えていたよ」と励まされた子や「君、市長になれるよ」と言われて自信を持った子どもたち。14名の議員にとっても、心温まるひと時でした。

<堅徳小学校>

- 議員さんたちは何をしているのか気になっていて、今日の体験学習で分かってよかったです。
- 議会をするとところが、裁判をするところに似ていたと思いました。
- 議会体験では、反対の討論を言うのが大変だったけど、貴重な体験ができてよかったです。



<青江小学校・保戸島小学校>

- すごく貴重な体験だったと思うし、すごく楽しかったです。議会のことがよくわかりました。
- 最初は議会のしくみや役割はあまりわからなかったけど、今日の学習で、議会では津久見市をよりよくするために会議をしていることがわかりました。
- 議会体験では局長役をしました。みんなの前に立って言うので緊張したけど、最後まできちんとできてよかったです。



<津久見小学校>

- 礼で始まり礼で終わるということが印象に残りました。
- 議会体験をしてみて、発表(発言)に自信ができたのでよかったです。
- 本会議場のような広いところでこんな体験するのは初めてで、緊張しました。しかも一番高いところで余計緊張しました。
- 本会議場でしゃべることができてうれしかったです。



<千怒小学校>

- 名前を呼ばれると緊張したけど、席に戻った時に議員さんから、「お疲れさまでした」と言われたのがうれしかったです。
- 初めて議場を見てきれいでした。議会中はカメラで撮られているんだなあということにびっくりしました。
- 初めの議会クイズがとてもおもしろかったです。おもしろいだけでなく、分かりやすかったのでよかったです。
- 18歳以上になったら(選挙で)投票をして、津久見を変えようと思いました。



2月定例会のご案内 (予定)

2月28日(火) 開会
3月 7日(火) 一般質問
8日(水) 一般質問

3月 9日(木) 常任委員会
10日(金) 常任委員会
13日(月) 常任委員会
17日(金) 採決・閉会

総務常任委員会 行政視察報告

令和4年
10月25日(火)～27日(木)

- ◆視察先 三重県鳥羽市 公共交通について
木曽岬町 庁舎及び防災機能について
公共交通について



木曽岬町庁舎前

公共交通について

- 市民の移動手段を確保することは、市民の生活や地域の経済活動を支える基盤としてとても重要である。
- 路線バスや定期船の運営は、利用者の減少とともに民間事業者は、運営が厳しくなれば、自治体運営が主になる。しかし、民間委託している時に比べ、財政負担がかなり大きくなってしまう。
- 運営費以外にも運転者や船員の確保、バスや船の管理維持も厳しい状況となる。

庁舎及び防災機能について

- 庁舎建設に関しては、規模や設備等建ててみないと問題は見えにくい。
- 防災機能として、司令本部や資機材倉庫など防災拠点を集約し、避難場所と分けておく方が、有事の際に連携が早くできる。

《 所 感 》

- 津久見市では民間路線バスの厳しい運営状況が続いていますが、市の財政負担と市民の利便性を十分に考え、福祉施策等も組み合わせながら、全体的なバランスをとっていくことが重要と思う。
- 公共交通に関して、民間ができるうちは、民間でやってもらう方が、市の財政負担を考えるとその仕組みを維持する方が良い。そのため、行政としてどのように支えるのかを考え、支援方法を考えることが大切である。
- 公共交通のあり方とともに、将来を見据えたまちづくりなどと連動した新しい発想でニーズの解決を図っていくことも大切である。

◆事業評価について … 総務常任委員会

①避難路整備事業等 事業費 1,020 万 6 千円（令和3年度）担当課：総務課

環境向上、通信手段の整備などを実施する地区に対し、助成を行うことで、大規模地震等への防災・減災対策を図るとともに市民の安全・安心を確保する。

評価結果・・・事業内容を一部見直して拡大する

②地域防災力向上支援事業補助金 事業費 10 万円（令和3年度）担当課：総務課

地域の自主防災会が実施主体となり、それぞれの地域の実情に応じて、「自力で避難できない方の命をどう守っていくか」等の課題解決に向け、見守りの強化及び総合的な防災力の向上を図る。

評価結果・・・事業内容を一部見直して拡大する

避難路や避難場所及び防災力の向上は、あらゆる災害から市民の生命と財産を守るためにも、必要な事業です。

高齢化や地域の実情に応じた対策を今後も拡充し、安全・安心なまちづくりを市が主体となって取り組んでほしいと思います。

社会文教建設常任委員会 行政視察報告

令和4年
11月9日(水)～11日(金)

大崎高校の存続にかける「西海市」(長崎県)

- ①市内高等学校魅力向上支援事業
- ②魅力ある学校づくり支援事業及び就職支援事業
- ③入学支援事業…185万円(新入生1人5万円:37名分)
- ④大学進学応援事業…全校生徒にスタディサプリを導入
- ⑤スポーツ振興整備事業

大崎高校野球部合宿所等整備事業…
H29～R3(総額)1億4,547万円



市営住宅を改装して、
硬式野球部の寮として活用

空き家対策で人口増を図る「多久市」(佐賀県)

人口…18,402人(R4.4.1) ※津久見市…15,972人(R4.9.1)
面積…96.56km² ※津久見市…79.48km²

空き家の状況…910戸(R3実態調査)うち利用可能:563戸 うち移住不可:343戸
空き家に関する相談件数207件…約5割が解決

※地域と連携し、空き家対策を行うため、今年度から各区長へ情報提供をしている。

◆事業評価について…社会文教建設常任委員会

①就労移行サービス事業

事業費…1億7,500万2千円(令和3年度決算)担当課:社会福祉課

事業の目的…障がいがある人が、地域で生活する上で、個々の目的に応じた「入所等から地域生活への移行」「地域生活へ継続のための支援」「就労支援」など就労移行サービス事業を提供

評価結果・・・事業内容を一部見直し、規模は変えず継続する

②企業立地促進事業

事業費…1,916万9千円(令和3年度決算)担当課:商工観光・定住推進課

事業の目的…企業立地の促進、雇用機会の拡大及び当該企業に勤務する者の居住環境の整備の支援

評価結果・・・事業内容を一部見直し、規模は変えず継続する

③定住促進対策事業

事業費…2,776万9千円(令和3年度決算)担当課:商工観光・定住推進課

事業の目的…津久見市に住み続ける、移住することを可能にするニーズに沿った定住支援制度の充実

評価結果・・・事業内容を一部見直し、規模は変えず継続する

明日の津久見市 考える機会に！

「議会体験学習会」参加者写真



堅徳小学校6年生

校長 岩尾恭輔先生・担任 菅田耕太先生



津久見小学校6年生

校長 徳丸克己先生・担任 末光峰征先生
担任 松吉裕美先生



青江小学校・保戸島小学校6年生

青江小学校6年生 校長 佐藤 廉先生・担任 佐藤昌平先生
保戸島小学校6年生 校長 小野寛也先生・担任 松下省吾先生



千怒小学校6年生

校長 梶原敬二先生・担任 衛藤祥一先生

☆ つくみの宝 ☆

教育・保育の目標として「たくましい心と体を育てる」を掲げています。目指す幼児像として「健康で明るい子・思いやりのある子・仲よく遊べる子」の3つを掲げ、先生たちは日々園児達と向き合っています。

園児は登園すると、すぐに園庭に出て自転車に乗ったり、ボール遊びや砂遊びをしたりして、楽しく過ごします。お片づけの後は、園児全員による園庭でのかけっこです。心地良い汗をかけた後は、年齢ごとに分かれて、おはじまりの時間です。その後、年齢に応じた保育内容に、全員で元気いっぱい取り組みます。週に1回は、

リトミック（音楽教育の1つ）があり、歌ったり飛び跳ねたりして皆で楽しんでいます。月に1回は体操教室があり、園児の楽しみの1つになっています。

その他に、コーチの指導でサッカー教室もあり、ボールを使ったゲームを皆で楽しんで取り組んでいます。園庭の小さな自然の中で虫取りに興じる姿も素敵な風景です。

